

令和4年度 千葉県立野田中央高等学校 シラバス

教科	芸術	科目	工芸探究	単位数	2	クラス	3年1、3～8組
教科書	図案辞典文庫型(志村文世:著)		副教材等				

1 学習の到達目標等

工芸の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり工芸を愛する心情と工芸の伝統と文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな工芸の能力を高める。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	オリエンテーション	生活と工芸 社会と工芸	学習の意義と授業の内容について学ぶ。 機能と美を合わせ持ったものづくりを行うことを理解する。	ワークシート 作品 取り組み状況
5	・金属工芸	社会と工芸	金属の扱いや特性を理解し、与えられた素材を最大限に生かし、用途に合ったデザインを考え発想し、構想をまとめる。	
6	鑄造 擦り出し 「アクセサリー」		素材の特性を理解し、道具の扱いに注意し、表現方法の工夫をし丁寧に制作する。  表現の意図に応じた用具を選び、効果的な技法を創意工夫し、計画や手順を考え制作する。	
7			表現に改善を加え作品の完成度を追究し、表現意図に応じた技法や道具を使い制作する。	
9	・陶芸 「湯飲み」	生活と工芸	陶土の扱いや特性を理解し、与えられた素材を最大限に生かし、用途に合ったデザインを考え発想し、構想をまとめる。	ワークシート 作品 取り組み状況
10			作業工程を把握し、計画的に制作を行う。 素材の特性や道具の扱いを理解し、表現方法の工夫をし、丁寧に制作する。	
11	掻き落とし 象嵌		掻き落としと象嵌の技法を理解してデザインを構想する。	
12			表現の意図に応じた用具を選び、効果的な技法を創意工夫し、計画や手順を考え制作する。  表現に改善を加え作品の完成度を追究し、表現意図に応じた技法や道具を使い制作する。	

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
1		社会と工芸 生活と工芸	一、二学期の続き	ワークシート 作品 取り組み状況
2		鑑賞	お互いの作品を鑑賞し、良いところなど意見を述べ合い、作者の意図や心情、創造的な表現の工夫などを感じ取り、まとめる。	
3				

### 3 評価の観点

工芸への関心・意欲・態度	工芸の創造活動の喜びを味わい、工芸や工芸の伝統と文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、心豊かな発想をし、よさや美しさなどを考え制作の構想を練っている。
創造的な技能	創造的な工芸の制作をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。
鑑賞の能力	工芸や工芸の伝統と文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。

### 4 評価の方法

「工芸への関心・意欲・態度」「発想や構想の能力」「創造的な技能」「鑑賞の能力」の4観点から総合的に評価する。
--

### 5 担当者からのメッセージ

<b>確かな学力を身につけるためのアドバイス</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工芸は用途とデザインが調和した作品であることが条件です。</li> <li>・より良いものづくりの基本としては、もの(作品・道具)を大切に扱い、管理することが大切です。</li> <li>・実際に日常生活で使うことを前提に制作に取り組むことで、作品の完成度が上がります。</li> </ul>
<b>授業を受けるに当たって守って欲しい事項</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業はチャイムと同時に開始しますので遅刻しないよう、教材・用具を準備して着席を完了してください。</li> <li>・作品や提出物の提出期限を守り、必ず提出してください。</li> <li>・授業中の私語や他の人の迷惑になるような行動・言動はしないよう、しっかり取り組んでください。</li> <li>・授業数や制作状況等により内容を変更することがあるかもしれません。</li> </ul>